

将来にわたる良質な介護人材の確保（骨子）

要介護高齢者の増加などに伴い、介護人材の確保が難しい状況が続いているが、今後ますます少子高齢化が進展することで、一層深刻な状況になることが懸念されている。

一方、地域包括ケアシステムの構築のためには、介護に携わる専門職に加え、ボランティアや地域住民といった地域の人材についても、積極的に発掘・育成していくことが急務となっている。

このような状況においても、将来にわたって介護人材が質・量ともに確保され、介護サービスが安定的に提供されるよう、関係機関・団体などと連携しながら取り組みを積極的に推進していく。

1 サービスを担う人材の確保

職員の処遇改善、職場環境の向上に向けた取り組みを推進するとともに、事業者の介護人材確保に向けた取り組みを支援する。

また、若い世代に対し、介護に関する職業意識を醸成するなど、将来の介護の担い手確保に向けた中長期的視点に立った取り組みも、関係機関と連携しながら推進していく。

さらに、看護師や介護関係の免許・資格等を持っていないながら就業していない方に対して、関係団体を通じた働き掛けを行うなど、有資格者の就業につながる効果的な取り組みを進めていく。

☆今後新たに検討する事業

●今後新たに見直しあるいは拡充していく事業

○継続事業

主な施策	概 要
職員の処遇改善、職場環境の向上に向けた取り組みの推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 処遇改善加算の適切な運用の確保 ○ 業務実態に即した適切な介護報酬水準確保についての国への働き掛け ○ 事業所への指導監査等を通じた職員の勤務実態・職場環境の把握と適切な指導・助言の実施 ☆ 職員の定着を図るための手法（意欲向上、メンタルヘルス等）に関する事業者との情報交換や研修の機会の確保

主な施策	概 要
事業者の介護人材確保に向けた取り組みの推進	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 事業者関係団体等が主催する合同就職説明会への参加・協力 ☆ 関係機関（宮城労働局、市経済局）や経済団体等と連携した取り組みの推進（合同企業説明会への参加・協力等） ☆ 関係団体等と連携した介護関連職種のイメージアップにつながる広報・啓発の実施 ☆ 介護関連職種の求人に関する情報発信への協力
若い世代の職業意識の醸成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校向け介護体験講座の実施 ○ 中学生における職場体験活動（教育局所管事業）への事業所の参加促進 ☆ 介護関連職種の養成機関（大学、専門学校等）における進路指導（就職活動）への協力 ☆ 若い世代を対象とした広報・啓発の展開
介護に関する専門知識・技能の習得に向けた支援	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 関係機関等と連携した取り組みの推進（県指定の研修機関による介護職員初任者研修・介護職員基礎研修・訪問介護員（ホームヘルパー）養成研修や仙台市健康福祉事業団主催の介護福祉士国家試験事前実技試験講習会等の周知への協力）
有資格者への働き掛け	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 県看護協会等と連携した未就業の看護師への就業の働き掛け ☆ 専門職の関係団体等と連携した未就業の資格保有者（介護福祉士等）への就業の働き掛け ☆ 勤務形態の多様化など有資格者が就業しやすくなるための環境整備の促進

2 質の高いサービスを提供できる人材の確保

介護職員や介護支援専門員・地域包括支援センター職員などを対象とした研修を実施し、職員のスキルアップを図るとともに、認知症高齢者や医療依存度の高い要介護者等に関する内容を研修で取り上げていくことで、多様化・高度化するニーズに対応できる質の高い人材の確保につなげていく。

また、介護職員が将来への展望を持って介護現場で働き続けることができ、能力・資格・経験等に応じた適切な処遇がなされるよう、キャリアパスの確立に向けた取り組みも促進していく。

主な施策	概要
介護人材の資質向上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 介護支援専門員（ケアマネジャー）に対する研修の充実 ○ 地域包括支援センター職員を対象とした研修等の実施 ● 介護職員等を対象とした研修の実施・充実（医療依存度の高い重度の要介護者や多職種連携、看取り等に関する研修内容の検討・実施） ○ 認知症介護指導者養成研修の実施（再掲） ○ 認知症対応型サービス事業開設者研修、管理者研修の実施（再掲） ○ 認知症介護実践者研修、実践リーダー研修の実施（再掲） ○ ユニットケア研修の実施 ○ 介護職スキルアップ研修への参加促進 ☆ 小規模事業所における人材育成への支援・協力
キャリアパスの確立	<ul style="list-style-type: none"> ○ 介護事業者におけるキャリアパスの仕組みの導入状況の把握 ☆ キャリアパスの確立に向けた事業者関係団体等との協議・検討 ☆ キャリアパスに関する事業者との情報交換や研修の機会の確保

3 地域での人材の確保

地域包括ケアシステムを十分機能させていくためには、介護の専門職種に加え、地域住民やボランティアといった地域の介護人材を一層充実させていく必要がある。

そこで、様々な学習機会を通じて介護や認知症などに関する知識・技能を得た住民やボランティアなどが、地域での支え合い活動に主体的・積極的に参加していくために必要な取り組みを推進していく。

推進にあたっては、地域貢献に意欲を持つ中高年齢層や子育て後の方などの参加を促進させる視点にも立ちながら施策を展開していく。

主な施策	概要
地域での支え合いを担う人材の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○ 仙台市認知症サポーター養成講座の実施（再掲） ○ 仙台市ボランティアセンターによるボランティア活動相談、情報提供、活動先の紹介、ボランティア講座・体験等の実施（再掲）

	<ul style="list-style-type: none">○ 仙台市市民活動サポートセンターによる市民活動等相談、情報提供やボランティア活動、NPO活動に対する支援（再掲）○ 豊齢学園修了生による地域での担い手づくり（再掲）○ 多様な学習機会により育成された人材を活用した社会参加活動（再掲）☆ 市民向け介護講座（福祉用具体験講座等）への参加促進☆ 地域支え合いボランティア養成の促進（再掲）☆ 地域包括ケアシステム構築に関する地域住民への広報・啓発
--	---